

総代研修会



3月18日から26日、令和5年10月にJAの総代となった方を対象とした研修会を各地区で開きました。

研修会には215人の総代が出席し、農業協同組合の原理原則や総代の役割などについて理解を深めました。



総代の役割などについて学ぶ出席者



ポリシーブックを贈呈した佐々木新部長(左)と石澤前部長(右)

改訂版ポリシーブック完成



青年部では、平成30年に完成させたポリシーブックの内容を充実させるため、令和5年に改訂部会を組織し、会議を重ね、2月に改訂版のポリシーブックを完成させました。

石澤光前部長は「日々変化する農業環境に対応するため、今の時代に合った活動方針を作り、次の世代に渡すことが重要だと思い改訂に取り組んだ。改訂したポリシーブックを各地区の青年部活動に役立ててほしい」と述べました。

3月26日に開いた通常総会では、佐々木直哉新部長と石澤前部長がJAの役員へポリシーブックを贈呈しました。

地域農業教育の充実に



大川記念農業教育基金協会（奈良寧会長）は3月27日、平川市役所で農業等図書費寄贈を行いました。

同協会は、旧JA津軽平賀の組合長として長年活動してきた故・大川豊氏が、地域農業の活性化のため、今後の農業後継者やJA役職員の教育事業に活用してほしいと自身の退任慰労金を寄贈したことをきっかけに発足しました。

奈良会長が目録を須々田孝聖教育長に渡し、須々田教育長は感謝状を贈るとともに、長年の寄贈に感謝の意を表しました。



目録を受け取った須々田教育長(左)



令和5年に寄贈された図書